

# Armadillo-500

## UART ブート有効設定

本マニュアルは出荷時に UART ブートが有効になっていなかった特定の号機に対し、UART ブートが行えるように設定を変更するためのマニュアルです。  
対象号機以外は、本設定を行う必要はありません。

対象となる号機を下記に示します。

型式	S/N
A5501-D00	070101-002288
	070101-002193 ~ 002196
	070101-002199
	070101-002038 ~ 002039
A5001-U00	070101-002957
	070101-002958

UART ブートとは、フラッシュメモリの上書き時に誤ってブートローダを壊してしまった場合などの復旧に使用します。  
通常の運用・動作においては使用されないため、本設定変更の有無は影響はありません。

株式会社アットマークテクノ  
<http://www.atmark-techno.com/>

 公式サイト  
<http://armadillo.atmark-techno.com/>

## 1. ソフトウェア「bootinit.exe」のダウンロード、解凍

下記サイトから UART ブートを有効にするためのソフトウェア「bootinit.zip」をダウンロードし、ファイルを解凍してください。

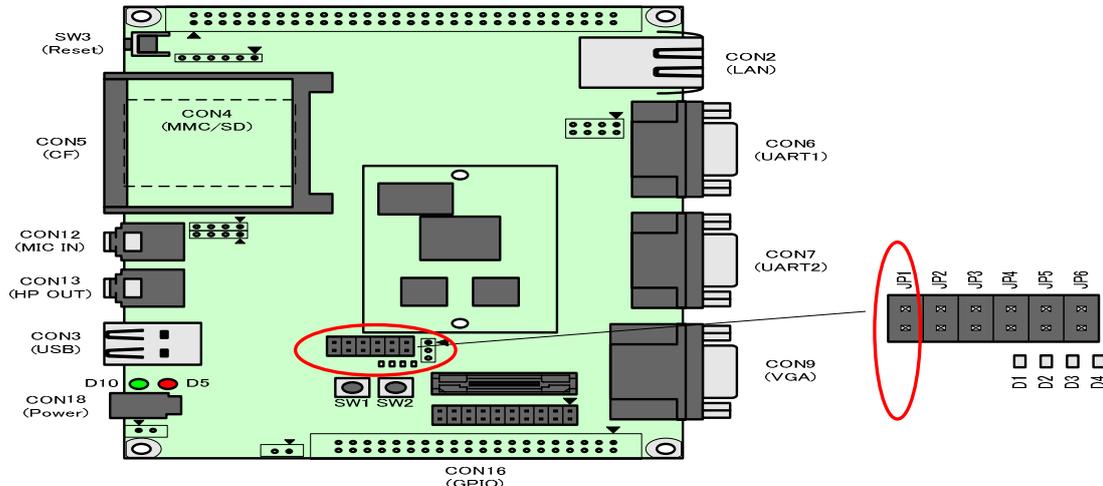
<http://download.atmark-techno.com/armadillo-500/misc/bootinit/>

## 2. 準備

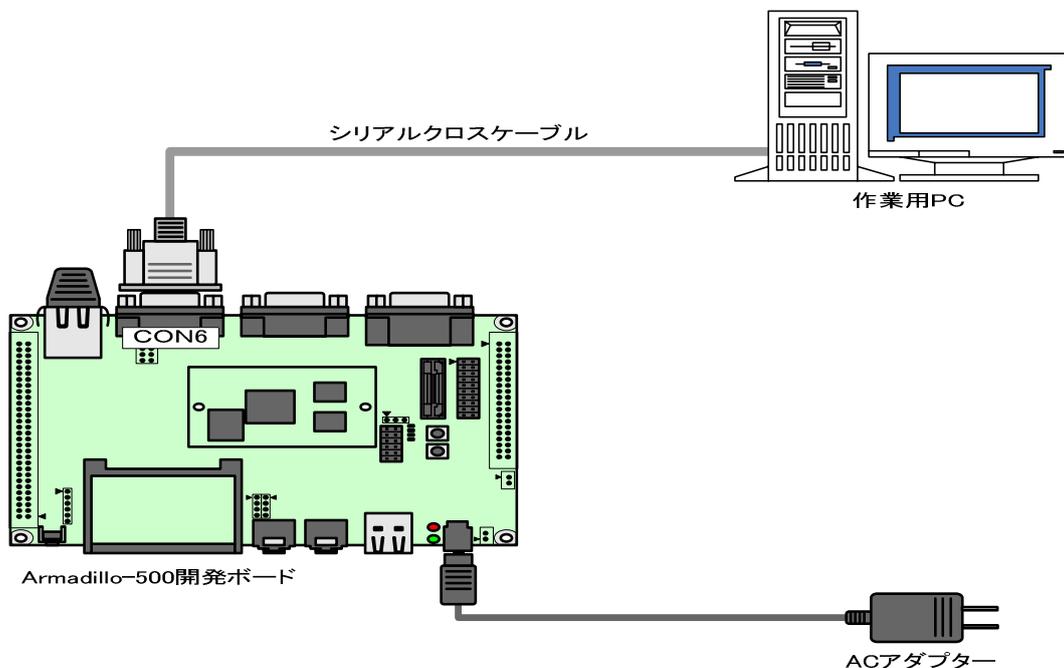
作業用パソコン(シリアルポートがあるもの)、クロスケーブル、ACアダプタを用意ください。

作業用パソコンでは、TeraTerm やハイパーターミナルなど、その他シリアルポートを使用しているソフトウェアは全て終了させておいてください。

JP1 をショートしてください。



シリアルクロスケーブルと AC アダプタを接続してください。



最後に Armadillo-500 の電源を入れてください。

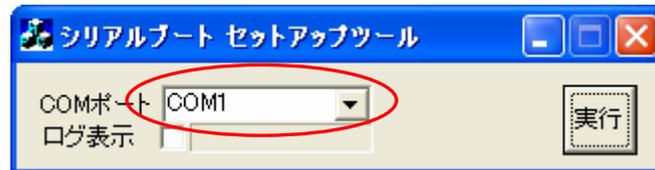
## 2 . bootinit.exe の操作

Armadillo-500 の電源が入っていることを確認ください。

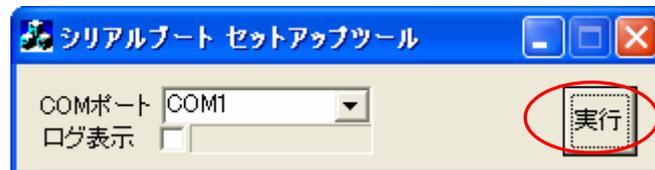
ダウンロード及び解凍してできた実行ファイル「bootinit.exe」を起動してください。

COM ポートをお使いの番号に合わせてください。

もし、COM4 以上の設定が必要な場合は、キーボードより直接テキスト入力してください。



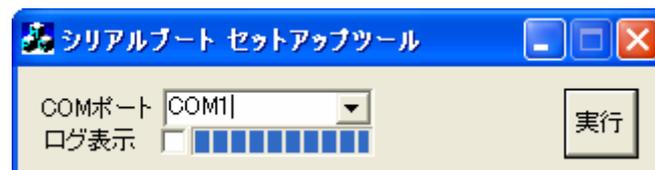
実行を押してください。



下記の画面になったら Armadillo-500 の電源を一度切断し、再度投入してください。



エラー無く下記のような画面になったらすべて終了です。



2008年3月18日

# **Armadillo-500**

---

株式会社アットマークテクノ

060-0035 札幌市中央区北5条東2丁目 AFT ビル 6F

TEL:011-207-6550 FAX:011-207-6570

---